



2025 年 8 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 Birdman
代 表 者 名 代表取締役社長 安陪 信
(コード番号:7063 東証グロース)
問 合 せ 先 MX 事業本部本部長兼 IR 担当 服部 裕一郎
(TEL 03-6865-1322)

第 8 回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ

当社は、2025 年 8 月 15 日開催の取締役会において、KANDB INVESTMENT L.L.C.(以下「KANDB」という。)が保有する第 8 回新株予約権(2025 年 1 月 6 日発行)の一部譲渡を承認する旨の決議を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新株予約権の譲渡承認を行った理由

当社は、2024 年 12 月 5 日発表「第三者割当による新株式発行、第 8 回新株予約権の発行及び主要株主及び主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」のとおり、2025 年 1 月 6 日を割当日として総数 150,000 個(1 個あたり 100 株)の第 8 回新株予約権を発行いたしました。

当社は、再生に向けた事業構築にあたり、再生スケジュールの早期着手と当社が必要としている資金需要を満たす資金の確保が必要不可欠と考えております。また、2025 年 6 月期決算期末において上場維持基準(純資産基準)について適格には至りましたが、未だ収益力の構築ができていない状況であることや、第 8 回新株予約権の権利行使に想定以上の時間を要したことから、今後想定される上場維持基準(純資産基準)を維持することについての課題を改めて検討いたしました。

これらの検討を踏まえ、当社からKANDBに対して早期の一括での権利行使を打診したところ、新株予約権については、KANDBの保有方針は、一定数を行使しつつ、市場売却によって得た利益を元に改めて行使を行う予定であり、且つ、一括で権利行使した場合、行使後短期間で大量売却をすれば、株価が下落することが懸念されることから、市場価格、出来高にできるだけ配慮し、一般投資家の利益を損なわないように市場の状況に応じた一定規模で行使する予定であるとの説明がありました。

その経緯を踏まえ、現状1社にて一括で大量に行使を行うことの流動性におけるリスク及び大量に売却を行うことにより市場の混乱が生じる可能性を回避すること、また当社が必要としている資金需要を満たすことを目的として、当社事業にご理解をいただいた事業者及び個人に分散して本新株予約権の一部を譲渡してはどうかという提案を当社からKANDBに打診したところ、KANDBから賛同が得られることとなりました。その経緯から、当社から譲渡の相手先を紹介することで合意いたしました。当社としては、譲渡先に本新株予約権が譲渡されることで、より確実に早期に新株予約権が行使されることで、上場維持基準(純資産基準)維持の蓋然性が高まることに賛同し、譲渡の承認に至ったものであります。

現在、KANDBは未行使の新株予約権 52,500 個(5,250,000 株)を保有しており、譲渡する新株予約権の数は 10,000 個となり、引き続きKANDBが保有する未行使の新株予約権の数は 42,500 個となります。

本新株予約権を発行する際、KANDBの保有目的は純投資目的であり、本新株予約権の行使により取得する当社普通株式については、市場動向を勘案しながら売却する方針でありました。また、新株予約権につきましては、基本的に行使するまで保有する方針ですが、当社の取締役会の承認が得られた場合には売却する可能性もあっておりました。

なお、譲渡予定先に関して、反社会的勢力であるか否か、もしくは反社会的勢力と何らかの関係を有しているか否かについて、2025 年 1 月 6 日発行の第 8 回新株予約権割当前に、第三者機関であるリスクプロ株式会社（東京都港区芝大門二丁目 11 番 8 号、代表者 小坂橋 仁）に調査を依頼し、譲渡先に関する反社会的勢力などの関与事実がない旨の報告書を受領いたしております。

当社としては、譲渡先に本新株予約権が譲渡されることで、より確実に早期に新株予約権が行使される蓋然性が高まることに賛同し、譲渡の承認に至ったものであります。

本件新株予約権の譲渡予定先である、企業に関しては、以下のとおりであります。

譲渡予定先

ネクスタ匿名組合

ネクスタ匿名組合は、当社取締役の吉川元宏氏が取締役を務める株式会社海帆において、新株予約権を今回同様に譲渡した事があり、その際に引き受けていただいた経緯を起点として、2025 年 1 月 6 日発行の当社第 8 回新株予約権の割当先であり、当社の主要株主であります。

権利行使に際して必要な払込原資に関しましては自己資金であり、2025 年 8 月 13 日付「株式の売出し、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社並びに主要株主の異動に関するお知らせ」で公表のとおり、当該売出しにより 625 百万円の資金を獲得しております。また、通帳の写し(2025 年 8 月 13 日が最終取引日)にて確認し、譲渡される予定の新株予約権をすべて権利行使する金額を満たしております。なお、権利行使については、早期に行う予定であります。また、投資方針につきましては、純投資目的であり、保有方針に関しましては長期保有で考えておりますが、市場動向を勘案しながら売却する可能性がある旨を口頭で確認しております。

2. 新株予約権の譲渡内容

(1)	譲渡先	ネクスタ匿名組合
(2)	譲渡承認日	2025 年 8 月 15 日
(3)	譲渡日	2025 年 8 月 19 日予定
(4)	譲渡個数(1個 100 株)	10,000 個 (1,000,000 株)
(5)	譲渡金額	新株予約権1個につき 450 円

※本件譲渡による当該新株予約権の行使条件及び発行要領に変更事項はありません。

3. 譲渡先の概要

ネクスタ匿名組合

(1)	名称	ネクスタ匿名組合	
(2)	所在地	東京都小平市小川町 2 丁目 1 1 5 7 番地の 8	
(3)	設立根拠等	商法第 535 条に規定する匿名組合契約に基づく組合	
(4)	組成目的	投資業	
(5)	組成日	2021 年 3 月 24 日	
(6)	出資の総額	1,500,000,000 円 (2025 年 6 月 30 日現在)	
(7)	出資者・出資比率 ・出資者の概要	株式会社こしじ販売 62.13% 兼子修一 37.8%	
(8)	業務執行組合員の概要	名称	株式会社ネクスタ
		所在地	東京都小平市小川町 2 丁目 1157 番地の 8
		代表者の役職・氏名	代表取締役 兼子 修一
		資本金	9,900,000 円
		事業内容	株式及び有価証券の投資、保有、運用及び売買
		主たる出資者及びその出資	株式会社スマートルル 持分比率 100%

	比率	
(9) 上場会社と当該組合との間の関係	資本関係	2025 年 8 月 14 日現在において、当社株式 2,480,000 株並びに第 8 回新株予約権 15,800 個を保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	2025 年 8 月 14 日現在において、12.14%を保有する主要株主となっております。

注 1. 本件譲渡による当該新株予約権の行使条件及び発行要領に変更事項はありません。

注 2. 本件譲渡は、新株予約権の売出しに該当し、有価証券通知書を提出しております。

注 3. (9)「上場会社と当該組合との間の関係」の「関連当事者への該当状況」に記載する保有比率 12.14%は、2025 年 6 月 30 日現在の総議決権個数 204,234 個をもとに算出し、小数点第 3 位を四捨五入しております。

4. 今後の見通し

当該新株予約権の譲渡が当社の業績に与える影響はありません。

(参考) 当社第 8 回新株予約権の概要

(1)新株予約権の割当日	2025 年 1 月 6 日		
(2)新株予約権の総数	150,000 個(新株予約権1個につき 100 株)		
(3)発行価額	総額 67,500,000 円(新株予約権1個当たり 450 円)		
(4)当該発行による潜在株式数	15,000,000 株		
(5)調達金額の額	2,317,50,000 円		
	内訳	新株予約権発行による調達額	67,500,000 円
		新株予約権行使による調達額	2,250,000,000 円
(6)行使価額	1株当たり金 150 円(固定)		
(7)募集又は割当の方法 (割当予定先)	第三者割当の方法による		
	ネクスタ匿名組合		62,800 個(6,280,000 株)
	KANDB INVESTMENT L.L.C		52,500 個(5,250,000 株)
	株式会社 YourTurn		52,500 個(5,250,000 株)
	戸谷松一		1,400 個(140,000 株)
	藤吉修崇		1,400 個(140,000 株)
	松原明男		500 個(50,000 株)
(8)権利行使期間	2025 年 1 月 6 日から 2027 年 1 月 5 日		

注. 2025 年 1 月 6 日払込期日となっていた第三者割当による新株式発行分(900 百万円)につきましては、払込期日に払込が完了し、当初の資金使途は、「運転資金 500 百万円」、「M&A 及び資本業務提携資金 400 百万円」としておりましたが、2025 年 3 月 19 日公表の「調達資金の資金使途及び支出時期の変更に関するお知らせ」に記載の「運転資金 500 百万円」、「M&A 及び資本業務提携資金 100 百万円」、「短期借入金返済 170 百万円」及び「長期借入金返済 130 百万円」に記載のとおり、それぞれ分別管理の上、充当されております。

以上